



海の日 BOOKS

## 最新版 受渡実務マニュアル 輸出編



書籍コード: RAE 編著: シッピングガイド編集部

本書は「海の日Booksシリーズ」の第42巻。2009年刊行の『改訂版 受渡実務マニュアル 輸出編』の改訂第5版です。

9年ぶりの改訂です。前版に比べ18頁分の内容が増えました。章立ては、輸出業務の概要/海上貨物保険/船積み手続き/港湾運送業務/通関業務/輸出通関制度/通関申告前の手続き(他法令の制限)/通関情報処理システム/AEO制度。日本語で245語、英語で179語の索引付き。用語辞典の限られた用語説明ではなく、用語の背景を含めて理解できる内容になっています。新入社員・新任担当者の皆様に入門書としてお奨めします。

サイズ: B5判 116頁 定価: 2,052円(税込)  
2018年7月刊 ISBN978-4-900932-74-6

海の日 BOOKS

## 国際コンテナ輸送の基礎知識



書籍コード: ICT 編: シッピングガイド編集部

2012年発行の「国際コンテナ輸送の基礎知識」の改訂第5版。海の日Booksシリーズで初めての2色刷り。レイアウトも一新。図表・統計類も多数追加。図表は2色刷りで見やすくなりました。目次は8章構成で、I. コンテナとコンテナ船(14頁)。II. コンテナによる国際複合輸送(33頁)。III. 特殊コンテナ輸送(14頁)。IV. コンテナ輸送の運送契約(19頁)。V. コンテナ輸送と税関手続き(25頁)。VI. 船積みまでのコンテナ貨物の流れ(15頁)。VII. コンテナターミナル(11頁)。VIII. コンテナセキュリティ(8頁)。

サイズ: B5判 148頁 定価: 2,052円(税込)  
2017年7月刊 ISBN978-4-900932-71-5

## Datamyne + DESCARTES 輸出入貿易データベース Webソリューション (検索・出力・加工)

The Descartes Systems Group Inc.

81年創業のNASDAQとトロント証券取引所の上場企業で貿易と運輸に関するロジスティクスシステムに特化した世界最大のIT企業。2017年1月期の収益は2億380万米ドル。本社はカナダ・オンタリオ州ウォータールー。

### Datamyneとは

■Datamyne (データマイン) はDescartesが世界中に提供しているデータベースです。

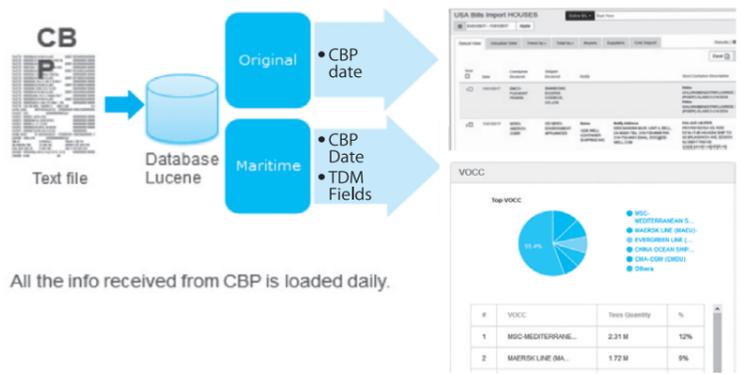
■Datamyne (データマイン) は、米国CBP (Customs & Border Protection) のAMSデータやメキシコを含むラテンアメリカの輸出・輸入の詳細な貨物情報など公的機関が公開しているほぼすべてのデータを取り込み、BLデータの照会、積み地、揚港、品目 (HSコード)、キャリア等の種々に分類し、統計資料、ランキング、グラフなどを簡単な操

お問い合わせは 株式会社オーシャンコマース 鶴町  
Tel: 03-3435-7510 Fax: 03-3435-7892  
Mail address: tsurumachi@ocean-commerce.co.jp

作で作成し、EXCELに出力も可能なWebソリューションです。

■5大陸、50ヶ国以上のデータは、世界中の230のマーケットとの取引を含み、米国のデータは毎日取り込み、輸入海上貨物の100%、コンテナ貨物の95%をカバーし、物流企業を中心に約3,000社が利用しています。荷主、船社、NVOCを含むフォワーダー、メーカー、保険、金融、コンサルタント、教育機関、公共機関等、国際輸送に関わる、あらゆる法人・組織に有益な物流、商取引の情報です。年間5億件以上のデータが追加されます。

### US Bills of lading Import



### トレンドの情報を入手し次のビジネスに繋げるソリューション

世界貿易の実情を分析するツールとして簡単な操作によりランキング、グラフ化等により今後の貴

社ビジネス展開に生かすことが可能です。

# 「AIS Liner Viewer」 (コンテナ船位置情報検索システム)

- サービス提供開始: 2018年8月1日  
月間契約料金: 15,000円(税別)  
1契約につき1ID【User Name・Password】を発行。  
利用者数制限なし。ただし同時にログインは不可。

- 弊社は2018年8月1日より、「AIS Liner Viewer」(コンテナ船位置情報検索システム)の新サービスの提供を開始しました。  
このシステムはカナダのExact Earth社のAIS (Automatic Identification System) 船舶位置情報【1分更新】と、弊社の輸出入スケジュールデータと船舶明細情報を使用したコンテナ船位置情報検索システムです。  
検索対象は船社が公表し、弊社がCyber Shipping Guideで輸出入スケジュールを提供している全船舶。

●このシステムの利用によりコンテナの到着予定が、今までより確実に把握でき、貨物の手配および供給、在庫管理の一助になると期待できます。

### ●このシステムでは、

1. 船名を入力すると船舶明細情報よりIMO番号(Lloyds Code)とコールサインが表示されます。直接IMO番号(Lloyds Code)かコールサインを入力することもできます。
2. 一度登録された船名は次のログイン時に表示されますので毎回の船名登録は必要ありません。
3. 直近の輸出入スケジュールデータの寄港地別のスケジュールが表示され、更に実際の入港日時(AISによる推定値)とスケジュールとの差分および次港の到着予定日時(システムによる計算値)と差分が表示されます。
4. Track MapのクリックでAIS情報による船舶の位置を地図上に、現在位置までの航跡と予想航路が表示されます。
5. Remark欄にB/L番号、荷主名、品名などを入力できますので、個別情報を継続して確認できます。
6. 表示された船舶の情報をExcelにダウンロードできますので、各種資料(例: 関係先への報告書、統計、分析資料など)を簡単に作成できます。
7. 船舶の遅延、次港到着予定時刻情報などをEDIにより自社システムに取り込むサービスも別途用意しています。部署間のデータ共有が可能になります。
8. ログインの際に利用者のお名前などを入力すると、ログイン中は画面上に利用者の名前などが表示されます。複数端末から同時にログインは出来ませんが、他の方が利用される際に利用中の方のログアウト忘れか利用中かの確認が出来ます。

●Cyber Shipping Guideのトップページにシステムにリンクするバナーボタンを設けています。ただしシステムはShipping Guide購読によるCyber Shipping Guideとは別個のサービスです。またShipping Guideの購読を前提とするサービスではありません。

●初年度は月間契約を基本契約としますが、2019年4月以降は年間契約のみに移行します。

●関連会社を含めた他社にIDを提供することは契約違反として契約を解除します。お支払い頂いた契約料金の返金はしません。

お問い合わせは 株式会社オーシャンコマース 笠原  
Tel: 03-3435-7630 Fax: 03-3435-7896  
kasahara@ocean-commerce.co.jp

Create Spreadsheet (All Vessels)

No.1 Track Map Create Spreadsheet Add to Bookmark Remove from Bookmark

Port	1. Hamburg	0. Southampton	1. Le Havre	2. Singapore	3. Shimizu	9. Oakland
Schedule(A)	2018/07/21	2018/07/23	2018/07/25	2018/08/15	2018/08/23	2018/09/17
ETA(AIS)			2018/07/25 22:45:00	2018/08/15 18:00:00	2018/08/15 17:24:00	
ETA(Calculation)	2018/07/20 19:46:00		2018/07/25 3:00:00	2018/08/15 17:24:00		
	0d -7h -14m		0d 0h 0m	0d 14h 24m		
Actual Arrival	2018/07/20 00:20:18	2018/07/26 01:48:06	2018/07/23 19:43:27			
	-1d -2h -39m	2d 22h 48m	-1d -7h -16m			
Schedule(D)	2018/07/21	2018/07/23	2018/07/25	2018/08/15	2018/08/23	2018/09/17
Actual Departure	2018/07/21 04:55:16	2018/07/27 11:22:22	2018/07/25 02:01:53			
Import Voyage Number	040E	040E	040E	040E	040E	
Export Voyage Number		040W				041E



# オーシャンコマースの出版物案内

	<b>2018年版 国際輸送ハンドブック</b> A5判 1,104頁 6,000円 (本体価格)	<b>17年12月刊</b>
---	---	----------------

	<b>2018年版 国際物流事業者要覧</b> B5判 360頁 2,800円 (本体価格)	<b>17年11月刊</b>
---	--	----------------

	<b>ビギナーのための船荷証券・ウェイビルの基礎知識</b> B5判 64頁 1,850円 (本体価格)	<b>16年7月刊</b>
---	--	---------------

	<b>国際物流英語</b> B5判 148頁 1,900円 (本体価格)	<b>15年7月刊</b>
---	--	---------------

	<b>基礎から分かる 海運実務マニュアル</b> B5判 114頁 1,900円 (本体価格)	<b>14年7月刊</b>
---	---	---------------

	<b>クレーム処理の手順と事例集</b> B5判 76頁 1,900円 (本体価格)	<b>13年7月刊</b>
---	--	---------------

	<b>特殊貨物輸送の基礎知識</b> B5判 66頁 1,900円 (本体価格)	<b>11年7月刊</b>
---	--	---------------

	<b>改訂版 受渡実務マニュアル</b> B5判 94頁 1,900円 (本体価格)	<b>07年7月刊</b>
--	--	---------------

	<b>最新版 危険物安全輸送の手引き</b> B5判 120頁 1,900円 (本体価格)	<b>05年7月刊</b>
---	---	---------------

	<b>改訂版 国内・国際物流コストダウン実例集</b> A5判 303頁 1,500円 (本体価格)	<b>15年9月刊</b>
---	--	---------------

	<b>英語よもやま話200</b> —笑って算えるイングリッシュ— 新書判 264頁 1,200円 (本体価格)	<b>02年12月刊</b>
---	---	----------------

	<b>日本海運ノート</b> B6判 210頁 1,000円 (本体価格)	<b>01年4月刊</b>
---	---	---------------

	<b>98年米国改正海事法の概説</b> —北米トレード関係者必携の書— B6判 180頁 1,800円 (本体価格)	<b>99年5月刊</b>
---	--	---------------

	<b>国際物流用語辞典</b> A5判 396頁 4,000円 (本体価格)	<b>10年11月刊</b>
---	--	----------------

	<b>ロジスティクス英語辞典</b> B6判 640頁 6,000円 (本体価格)	<b>15年10月刊</b>
---	---	----------------

	<b>日中日物流用語集</b> B6判 244頁 2,000円 (本体価格)	<b>13年9月刊</b>
---	--	---------------

国際物流関連のあらゆる情報を網羅するハンドブック。1987年発行以来通巻で第31巻。「概況編」「資料編」「資料編」「リスト編」の構成で、海運・航空輸送・国際複合輸送・国内及び海外港湾・鉄道・倉庫・造船の各分野の概要、実績、動向を掲載。企業・団体・研究所などが発表 発行する国際物流関連の資料や文献(3)用(7)シート所を明記)が多い、定評のある総合データベースです。
【編：シッピングガイド編集部】

船社(代理店 90社) フォワーダー (303社) をはじめとする関連業界を網羅する使い勝手のよいDirectory集です。「会社概要・沿革編」は船社(代理店)・フォワーダーの計144社を掲載。従来「国際輸送ハンドブック」に掲載していた「フォワーダー・NVOCC/海貨取扱業者の内外ネットワーク編」は2007年版より本書に移行し掲載中です。
【編：シッピングガイド編集部】

本書は2010年に発行した「船舶証券・ウェイビルの基礎知識」を大幅に改編した最新版です。改編にあたって川崎汽船(株)法務グループの伊藤信彦氏に船舶証券や国際条約の最新の動向などを盛り込んで大幅に加筆修正して頂きました。ピギナーの方から実務経験豊富な方まで、幅広く利用して頂ける内容になっています。基本書として、また実務上での問題解決の一助になれば幸いです。なお文真はすべて(株)オーシャンコマース 編集部にあります。
【編：シッピングガイド編集部】

1994年の初版発行以来ロングセラーを続ける山田雅重氏による「国際物流英語」の改訂第4版になります。2008年の第3版から57年ぶりの全面改訂版です。2011年発効のIncotermsの解説をはじめ、国際通信手段として全世界的に重要性を増した「英語によるe-mail」での特有の略語、表現などを充実しました。Logistics English (特にWriting) に関する参考書として、新書がいぜんとして音無に近い状態で、本書がフォワーダーをはじめ国際物流に関連する幅広い業界の方々のお役に立てれば幸いです。
【著者：山田 雅重】

本書は2006年以来的の改訂版。1978年の初版発行以来、6回目の改訂で第7版に相当します。海の日Booksシリーズは1977年発行以来、本書で通巻38巻。シリーズとしてのテーマを発行していますが、最も改訂を重ねているロングセラーです。海の日Booksは基礎知識シリーズとして編集していますが、本書は前版よりさらに理解しやすい平易な内容をぞぎて発行しました。国際物流に携わるビジネススマンの実務マニュアルとして日常業務にお役立て頂ければ幸いです。
【編：シッピングガイド編集部】

本書は1998年発行「クレーム処理の手順と事例」の改訂版。荷主の事故発生時の対応についての内容を充実させ、共同海損クレームの対応と事例を追加。海上貨物クレームの処理業務の手順を事故発生から解決まで理解できます。旧版は運送人よりの視点で書かれている部分が多々ありましたが、今回の改訂に伴い、荷主、貨物保険会社の視点を取り入れましたので、より多くの方々にご利用の機会が増えたと考えています。
【編：シッピングガイド編集部】

特殊貨物は、一般的な輸送貨物に比べ、輸送貨物の性質、形状、重量について特別なノウハウ・知識、注意が求められます。荷主・業者双方の特殊貨物に対する輸送知識の有無は、貨物ダメージや商品価値の劣化・毀損、危険・環境負荷を大きく左右します。本書は冷蔵・冷蔵貨物やプラント・重積貨物、液体貨物などの特殊貨物の船積みの際に必要な基礎知識をまとめた、新書のない唯一の間です。1)リファーマ (冷蔵・冷蔵)貨物輸送、Ⅱ重積物輸送、Ⅲダングコンテナ、の3章立てです。
【編：シッピングガイド編集部】

日系メーカーによる海外移転は国内産業を空洞化させ、海外製品の逆輸入による輸入の拡大基調を定着させました。弊社ではこのような日本の経済構造の変化にあわせて、輸入受渡業務の手引書を1988年に刊行、その後も経済状況の変化や期間の満了に合わせて改訂し、このほど7年ぶりに「改訂版 受渡実務マニュアル 輸入編」を発行しました。本書では輸入実務を荷主から貨業者まで、初心者が幅広く活用できるよう、最新版のテーマも盛り込んで分かりやすく解説しています。
【編：シッピングガイド編集部】

2005年1月に改正された「危険物船舶輸送及び貯蔵規則 (危険規則) のポイント、2007年1月から発効予定の改正IBCコード (国際バルクケミカルコード) の概要を盛り込んだ、危険物の種類、危険物国際規則統一の歴史、IMDGコードとは何かなど、危険物の海上輸送についての幅広い、基礎知識を得られ、かつ実務に役立っ解説書。著者は、日本化学工業協会が長年にわたりに荷主の立場から危険物の安全輸送問題に取り組んできた専門家。
【著者：吉田 千枝】

2013年9月発行の「国内・国際物流コストダウン実例集」の改訂新版です。初版本は年弱で完売となりました。単純な増刷も検討しましたが、新たに2巻を加え改訂新版として本書を発行しました。新たな2巻は、月刊誌「荷主と輸送」に2014年7月号から連載中の「物流効率向上講座」の10回分です。物流改善に力を入れている優良企業に直接取材した具体的な事例の内容です。本書は物流部門での簡単なコストダウンの実例から少々難解な事例までを図解・写真を中心に説明し、他の物流関連書籍には無いユニークな内容になっています。
【著者：萩原克郎・中嶋和美・藤井昇】

1995年6月より2002年10月までShippingGuide本紙に掲載された「English プレイク」(全363語)を加筆訂正して200語にまとめた新書判。気軽に読めかつ含蓄のある英語の語、笑って算えてしまう面白い一冊。ちょっとエッチな話も登場。本書はOCビズネスライブラリーがB6判から新書判サイズに生まれ変わる記念すべき第一巻。
【著者：山田 雅重】

日本における海運の歩み を解説。明治から平成までを13巻で構成。日本の経済を支える海運の歴史を理解するための好書。また、その時代の国内主要船社の経営者かどう舵を切り、時代を乗り越えてきたかをコンパクトにまとめている。外航海運企業の再編図、日本海運年表を併記。著者は日本郵船OB、現任は青山学院大学講師で産業論「海運」を担当している。
【著者：石川 直義】

99年5月1日、98年改正海事法が施行され、船社間協定の反トラスト法からの適用除外が維持された一方、タリフ向け輸出やサービスコストラクト等の自由化を促進するため大幅に改訂した。本書は、法改正の背景と改正法の概要を理解するために改正法を全文逐条対訳し、新旧法の比較が出来る構成になっている。
【編：シッピングガイド編集部】

本書は1991年9月発行の初版の改訂第5版。2003年5月発行の第4版以来の改訂版です。環境、IT、セキュリティ、マーケティングなどを含めて400語以上を追加しました。海運、航空、港湾、保険、情報通信の各分野の最新の国際物流用語をまとめたハンドブックにユニークな辞典です。用語は英略語、英語、カタカナ英語、日本語のいずれからも引けるよう英字索引と邦字索引を備えています。
【編：シッピングガイド編集部】

日刊Shipping Guide 創刊40周年記念特別出版として本書を10月に発行しました。9年ぶりの改訂第2版です。本書は海上・航空・陸上輸送、港湾、倉庫、通関、保険、貿易、金融、マーケティング、経営管理、生産管理、法律、情報通信、環境問題などの分野からロジスティクスにかかわる英単語・用語を約1万5,000語を収録。英和390頁、略語58頁 (略語と英語ワル表記と和文表記を併記)、和英186頁。最新版の英和、和英のロジスティクス辞典として活用出来ます。
【編：シッピングガイド編集部】

本書は中国のフォワーディング業務のバイオニアが長年の経験に基づきまとめた物流用語集。日本語・中国語・英語・語彙を日本語と中国語の見出し語から5行の構成で、見出し語数はそれぞれ1,292語。著者は東京外国語大学で中国語の中国語部で実際に携わり、中国で「物流」に「ことば」として根付かせた中国物流のエキスパート。退職後、霞い会の事務局長を経て、現在も中国の物流事情を調査・研究に携わり、本書は長年のライフワークの集大成の第一弾。着場に一本は揃えたい実務必携の用語集。
【著者：根岸 安和】

**ICC** (国際商業会議所) はUCP600 (2007年発効) の銀行実務上の解釈指針であるISBPを2013年7月に改定しISBP745 (英文版) として発行しました。本書はその英和対訳本。各界からの要望を受けて、国際商業会議所日本委員会の銀行技術実務委員会 (ICC Japan Ad Hoc Committee on Banking Technique and Practice) が2014年1月に発行しました。

本書は貿易代金決済のための信用状 (L/C) 取引に関するICC制定の国際規則。新規則 (UCP600) が2007年7月1日に発効。1994年1月発効の「UCP500」の改訂版。貿易取引の売買当事者と銀行間で世界的に使用されている唯一の国際規則。

1936年の規則制定以来、1953・1967・1976・1980・1990・2000年に改訂を重ねてきたが、本書は2010年9月に機関決定され、9月27日に公表され、2011年1月1日に発効となった改訂版。

**No. 720**
「インコタームズ2010」の理解と普及を図るため、2011年に刊行された「ICC Guide to Incoterms 2010」の翻訳版として2012年に刊行。翻訳を希望するICC各国委員会の言語による訳出・出版のみを承認するICC本部の方針に従い、前回の和英対比版と異なり、本書は対比版の形をとっていません。「インコタームズ2010」原本の英文と併せご利用下さい。

**No. 758**
国際的な保証取引に新しいルールの導入を試みたNo.458「ICC請求保証に関する統一規則」が1992年4月の発効以来18年ぶりに改訂され、2010年7月1日からNo.758として発効しました。

**No. 750**
本書は2013年7月1日に発効したURBPOの英和対訳本。2015年3月より販売開始。

# オーシャンコマースの販売代行

**No. 745**
ICC (国際商業会議所) はUCP600 (2007年発効) の銀行実務上の解釈指針であるISBPを2013年7月に改定しISBP745 (英文版) として発行しました。本書はその英和対訳本。各界からの要望を受けて、国際商業会議所日本委員会の銀行技術実務委員会 (ICC Japan Ad Hoc Committee on Banking Technique and Practice) が2014年1月に発行しました。

**No. 600**
本書は貿易代金決済のための信用状 (L/C) 取引に関するICC制定の国際規則。新規則 (UCP600) が2007年7月1日に発効。1994年1月発効の「UCP500」の改訂版。貿易取引の売買当事者と銀行間で世界的に使用されている唯一の国際規則。

**No. 715**
1936年の規則制定以来、1953・1967・1976・1980・1990・2000年に改訂を重ねてきたが、本書は2010年9月に機関決定され、9月27日に公表され、2011年1月1日に発効となった改訂版。

**No. 720**
「インコタームズ2010」の理解と普及を図るため、2011年に刊行された「ICC Guide to Incoterms 2010」の翻訳版として2012年に刊行。翻訳を希望するICC各国委員会の言語による訳出・出版のみを承認するICC本部の方針に従い、前回の和英対比版と異なり、本書は対比版の形をとっていません。「インコタームズ2010」原本の英文と併せご利用下さい。

**No. 758**
国際的な保証取引に新しいルールの導入を試みたNo.458「ICC請求保証に関する統一規則」が1992年4月の発効以来18年ぶりに改訂され、2010年7月1日からNo.758として発効しました。

**No. 750**
本書は2013年7月1日に発効したURBPOの英和対訳本。2015年3月より販売開始。

## 【オーシャンコマース CD版 Date Service】ラインナップ

●これまで発行してきましたCD版のDataに、シリーズ名を定め、CDラベルと裏ジャケットのデザインを統一しました。

Product No	テーマ/発行回数	商品名	年度版	デー々作成日(=発行日)	本体価格	
56	M-2	定期航路運航体制【日本発着フィーダー接続データ完全網羅版】	2013年版	HB対応	100,000	
57	M-3	定期航路運航体制【日本発着フィーダー接続データ完全網羅版】	2014年版	HB対応	100,000	
44	A-14	定期航路運航体制	2018年版	HB対応	50,000	
54	M-1	定期航路運航体制【日本発着フィーダー接続データ完全網羅版】	2018年版	HB対応	100,000	
45	K-3	LinerViewer 2018	2018年版	HB対応	75,000	
46	J-4	中国の地名 (3,260件)	2017年版	2017.12.11.	20,000	
47	D-5	海外港湾コンテナ実績	2018年版	HB対応	2,000	
48	F-5	国際複合輸送業者の国別海外提携代理店	2018年版	「事業者要覧」対応	10,000	
49	G-5	外航利用運送事業者の関連団体加入状況一覧表	2018年版	HB対応	20,000	
50	E-5	国内港湾コンテナ実績	2018年版	HB非掲載	2,000	
51	L-2	船舶明細リスト Draught付き	2017年版	HB対応	2018.02.16.	78,000
52	H-2	PORT LIST (961港) LOCODE & 緯度経度 & Map表示付き	2018年版	HB対応	2018.02.27.	3,000
53	C-6	月次コンテナ荷動き	2018年版	「荷主と輸送」対応	2018.03.16.	2,200
55	E-6	国内港湾コンテナ実績 (改訂版) 輸出入別、TEU・トン別	2018年版	HB非掲載	2018.06.13.	4,000

全12テーマ	発行回数		発行開始年月日
1	A-14	定期航路運航体制	2004.12.15. HB2005年版より
12	M-3	定期航路運航体制【日本発着フィーダー接続データ完全網羅版】	2013、2014、2018年版のみ発行(2013年版以降発行予定)
2	B-2	スポット版 定期航路運航体制	■過去に遡ってのデー々作成は出来ません
3	C-6	月次コンテナ荷動き	2002年からのデー々収録
4	D-5	海外港湾コンテナ実績	1986年からのデー々収録
5	E-5	国内港湾コンテナ実績 (改訂版) 輸出入別、TEU・トン別	1987年からのデー々収録
6	F-5	国際複合輸送業者の国別海外提携代理店	HB2014年版より
7	G-5	外航利用運送事業者の関連団体加入状況一覧表	HB2014年版より
8	H-2	PORT LIST (961港) LOCODE & 緯度経度 & Map表示付き	2018.02.27. 年度版ではありません
9	J-4	中国の地名 (3260件)	2014.11.07.
10	K-3	LinerViewer 2018	2015.12.01.
11	L-2	船舶明細リスト Draught付き	2016.10.14. 2016年版、2017年版のみ発行

# オーシャンコマースのデータサービスは荷主やフォワーダー、損保など 導入企業の業務効率化とコスト削減を支援します。

- ★毎日更新される輸出入スケジュールデータを社内システムに取り込むことで、荷主やフォワーダーは船積みプロセスを効率化できます。
- ★ACEのファイリングサービスを利用し、NVO各社が船積みデータを自社送信することにより、船社委託に伴う競争相手への顧客情報の開示がなくなるのに加え、1/10以下の大幅なコスト削減を実現。また、House B/L NumberがISF (10+2ルール) でもそのまま使用できるようになるため、NVOとしての競争力とサービスを強化します。
- ★定期航路の運航体制データ (CD版) は国内外の金融や調査研究機関、官公庁、物流コンサルタント企業、大学などが国際物流サービスの供給状況や動向など、市場の現状分析、予測にお使い頂いています。

## 外航定期船スケジュールおよび関連データ提供のご案内

データファイルとデータ項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●提供可能なデータファイルとそれに含まれるデータ項目は、弊社がインターネット上で公開している「輸出スケジュール」「輸入スケジュール」「定期船検案」に準じます。</li> <li>●下記に含まれていないデータ項目が必要なデータ項目がある場合はご相談ください。ご要望にお応えできる場合があります。</li> </ul>								
ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> <li>●tab切りのテキストフォーマットを標準としますが、その他のファイル形式で書き出すこともできます。日付の形式はm/d/yyyy (8/31/2013) を標準としますが、これも変更可能です。</li> </ul>								
データファイルの受け渡し方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原則として、輸出入データファイルは土日と祝祭日を除く毎日、船舶データファイルは週一回更新し、弊社のFTPサーバに置きます。ユーザの方にはFTP接続により、必要なファイルをダウンロードしていただきます。</li> <li>●ご契約いただいた後、専用フォルダーを用意し、FTP接続に必要な設定情報をお知らせします。</li> </ul>								
各ファイルの大きさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファイルの大きさは全レコードをご提供する場で、                  輸出データファイル 約12万レコード 約13メガバイト                  輸入データファイル 約 3万レコード 約3メガバイト                  船舶データファイル 約 3千レコード 約200キロバイト                  Excelなどの表計算ソフトを利用して輸出入ファイルを開ける場合、レコード数が多すぎて開けないことがあります。(その場合はご相談下さい。) また、航海次航フィールドは文字列として扱って下さい。</li> </ul>								
データ提供料 (月額、税別)	<table border="1"> <tr> <td>管理費</td> <td>2万円</td> </tr> <tr> <td>輸出スケジュールデータ</td> <td>7万円</td> </tr> <tr> <td>輸入スケジュールデータ</td> <td>4万円</td> </tr> <tr> <td>船舶明細データ</td> <td>3万円</td> </tr> </table> <p>・上記のほか、初回のみ初期設定料をいただきます (通常3万円)。                  ・独自のデータ項目、データ受け渡し方法、データフォーマットを希望される場合は別途協議させていただきます。                  ・提供するデータには正確を期していますが、これを保証するものではありません。                  ・提供されるデータを商用目的で利用すること、有料・無料を問わず第三者に譲渡することはご遠慮ください。                  ・提供されるデータを社外に公開する場合は別途協議させていただきます。</p>	管理費	2万円	輸出スケジュールデータ	7万円	輸入スケジュールデータ	4万円	船舶明細データ	3万円
管理費	2万円								
輸出スケジュールデータ	7万円								
輸入スケジュールデータ	4万円								
船舶明細データ	3万円								

データファイル	データ項目	桁数
輸出データファイル	船名	30
	航海次航	11
	オペレータ名	98
	仕出し地のマーク [*1]	1
	仕出し地名	18
	仕出し地の入港予定日 [*2]	
	仕出し地の出港予定日	
	仕向け地のマーク [*1]	1
	仕向け地名	23
	仕向け地の入港予定日	
	トランジットタイム	2

\*[1] Tranship, Calling subject to inducementの場合はマークをつけて区別します。  
 [\*2] このデータ項目は輸入データファイルにはありません。  
 桁数は最低限必要な数ですので、念のため、これより大きめの桁数をとるようにしてください。

◎お問い合わせは 株式会社オーシャンコマース データ編集課  
 Tel : 03-3435-7510 Fax : 03-3435-7892  
 mail address : aida@ocean-commerce.co.jp

## Manifest Filing Solution Service

# Ocean ACE

(米国版24時間ルール対応サービス)

◎お問い合わせは 株式会社オーシャンコマース 中川  
 Tel : 03-3435-7470 Fax : 03-3435-7892  
 mail address : nakagawa-ken@ocean-commerce.co.jp

**DESCARTES** The Descartes Systems Group Inc. (Descartes社) が提供するACE (AMS) マニフェストファイリングソリューションです。  
**オーシャンコマース**は2002年からDescartes社 (FCS社) の日本代理店としてACE接続サービスの日本におけるマーケティング、トレーニング、サポート業務を展開し、ACE自社ファイリングをお手伝いしています。すでに20社社を超える導入実績があります。

The Descartes Systems Group Inc.  
 81年創業のNASDAQとトロント証券取引所の上場企業で貿易と運輸に関するロジスティクスシステムに特化した世界最大のIT企業。2016年1月期の収益は1.85億米ドル。本社はカナダ・オンタリオ州ウォータールー。

### ISF導入AMSでかわる昨今の「ACE事情」

2010年1月26日よりISF (10+2ルール) が本格的に導入されました。これにより、従来、マニフェストデータを船社に丸投げしていたNVOCCは自社送信の必要に迫られています。

ISFではACE上のLowest LevelのB/L番号に対して申告します。つまりHouse B/L番号レベルでも両者のマッチングが要求されます。NVOCCの方々がACE申告を船社に依頼すると、船社は通常、自社のルールに基づきNVOCCのHouse B/L番号を別の番号にかえてACE送信します。この場合、House B/L番号をそのまま使用するとその番号のHouse B/LはACE上に存在しないため、ISF申告ができません。これが米国側Importerの信用を失い、ひいてはShipperのnon-automated NVOCC離れとなります。つまり、これまでのように「ACE申告は船社に丸投げ」というやり方を続けているとNVOCCとしての競争力を維持できません。なるべく早くACEファイラーになることをお勧めします。

また、船社によっては、貨物の受け手側 (米国) または積地側 (日本) のどちらか一方のNVOがAuto Filerである場合、貨物の丸投げ (船社によるデータ送信代行) は受け付けませんので、日本のNVOも早急に自社ファイリングのステータスを取得する必要があります。

### 「Ocean ACE」導入のメリット

- ①貴社独自のHouse B/L番号を使用したISFファイリングが可能です。
- ②自社貨物のACE/ISF上の最新ステータスをいつでも

自分で確認できます。

- ③大幅なコスト削減が可能です。
- ④貴社の宝である顧客情報が競争相手となる船社や共同混載するNVO他社に開示されません。
- ⑤船社都合に左右されず、いつでも入力、訂正、削除ができます。

### 「Ocean ACE」の特徴

- ①ご利用にあたって特別なネットワーク環境、ハード、ソフトを必要とせず、インターネットに接続されたパソコンがあればOKです。
- ②データの入力と編集、米税関国境警備局 (CBP) への送信はわかりやすいウェブインターフェースを利用して行います (EDIによるデータ送信も可能)。ファイリング用アカウントはユーザー名とパスワードで保護され、通信はSSL (Secure Socket Layer) を通して行われるため、通信中のデータの遺漏、改ざんがありません。
- ③ここでご紹介したOcean ACE以外に、Air ACE (航空貨物ACE)、カナダ版24時間前ルールであるACI、e-Manifest、EU版24時間ルールのICS、Japan Ocean AFR のサービスもあります。また、ISF (10+2ルール) にはDescartes ISFというソリューションが用意されており、幅広いニーズに対応できます。
- ④SCACコードの取得、ボンドの供託方法、CBPへの申請から日々の入力、送信業務まで、ご不明の点はオーシャンコマースがサポートしますので、最小の労力とコストでCBPが要求する電子ファイル送信業務を実行できる環境が整っています。

## Manifest Filing Solution Service

# Japan Ocean AFR (出港前報告制度)

(日本版24時間ルール対応サービス)

◎お問い合わせは 株式会社オーシャンコマース 鶴町  
 Tel : 03-3435-7510 Fax : 03-3435-7892  
 Mail address : tsurumachi@ocean-commerce.co.jp

## DESCARTES

The Descartes Systems Group Inc.  
 81年創業のNASDAQとトロント証券取引所の上場企業で貿易と運輸に関するロジスティクスシステムに特化した世界最大のIT企業。2016年1月期の収益は1.85億米ドル。本社はカナダ・オンタリオ州ウォータールー。

### 出港前報告制度 (日本版24時間前ルール)

2014年3月から運用を開始した「出港前報告制度」は、日本に入港しようとする船舶に積み込まれる海上コンテナ貨物に係る積荷情報 (B/L、House B/L) は原則として当該コンテナ貨物の船積港を出港する24時間前に、詳細な情報 (B/L情報等) を、電子的に輸出入・港湾関連情報処理センター (NACCS) を利用して税関に報告する事が義務付けられています。

報告義務者は、船社 (船舶代理店) と利用運送事業者 (NVOCC) で、Ocean B/L情報とHouse B/L 情報を報告します。税関はこの制度で報告された積荷情報をリスク分析し、日本のセキュリティ上、船積停止等の措置が必要と判断した場合、原則として24時間以内に、事前に通知します。当該通知を受けた積荷は、報告義務者が情報の追加と訂正を行い、リスクの再評価が実施され問題が無いと判断した場合、当該通知は解除されます。

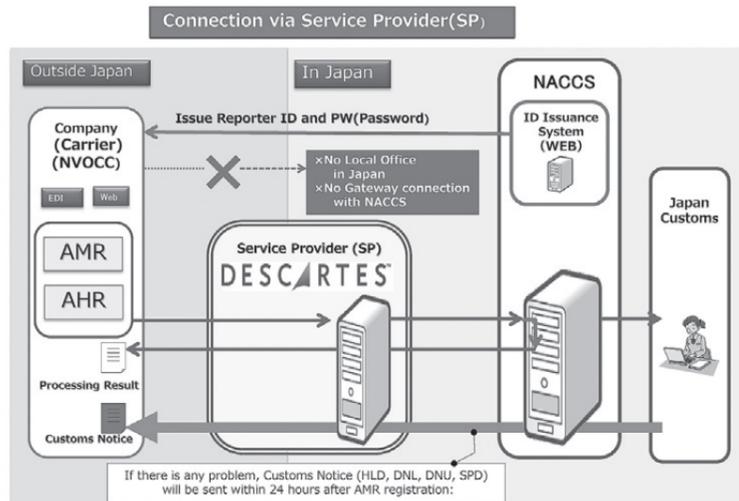
- 事前通知は
- DNL (Do not load : 船積停止)
  - HLD (Hold : 追加情報、情報訂正要請)
  - DNU (Do not unload : 船卸一時停止)
  - SPD (Suspend : 積荷情報未報告、報告遅れ)
- SPDを受けた場合には1年以下の懲役または50万円以下の罰則

の適用を受ける場合があります。この制度の報告義務者は船社 (船舶代理店) とNVOCCです。米国の24時間ルール (ACE) と異なり、NVOCCが船社に報告を依頼する (いわゆる丸投げ) は制度上、出来ませんがNVOCCは自社による報告が必要です。

### 「Japan Ocean AFR」の特徴

- ①ご利用にあたって特別なネットワーク環境、ソフトを必要とせず、インターネットに接続されたパソコンであれば世界中どこからでも使用できます。
- ②データの入力と編集、NACCS経由による税関への送信はわかりやすいウェブインターフェースを利用します。また、EDIによるデータのアップロードも可能です。
- ③ファイリング用アカウントはユーザー名とパスワードで保護され、通信はSSL (Secure Socket Layer) を通して行われるため、通信中のデータの遺漏、改ざんがありません。
- ④ご利用にあたっては経験豊富なスタッフによる操作説明、実習を行い、また、運用開始後は24時間365日対応のService Desk (英語対応) と日本語による月～金 (日・祝祭日・年末年始休暇を除く)、10時～18時までのユーザーサポートをご利用頂けますので、円滑な運用が可能です。
- ⑤入力作業においてもHS Code検索等の充実したLookup機能、操作性に優れた画面、またリスク分析結果、ステータス等の照会に使用する際の検索項目の組み合わせの自由度により、状況にあった情報把握ができ、迅速な対応が可能となります。

⑥ここでご紹介したJapan Ocean AFR以外に米国Ocean ACE、Air ACE (航空貨物ACE)、ACI、eManifest (カナダ版24時間ルール)、ICS (EU版24時間ルール) のサービスも提供しています。また、ISF (米国追加船積みデータ、通称10+2ルール) にはDescartes ISFというソリューションがあり、幅広いニーズに対応可能です。



## Manifest Filing Solution Service

# Canadian eManifest (ACI)

(カナダ版24時間ルール対応サービス)

◎お問い合わせは 株式会社オーシャンコマース 鶴町  
 Tel : 03-3435-7510 Fax : 03-3435-7892  
 Mail address : tsurumachi@ocean-commerce.co.jp

## DESCARTES

The Descartes Systems Group Inc.  
 81年創業のNASDAQとトロント証券取引所の上場企業で貿易と運輸に関するロジスティクスシステムに特化した世界最大のIT企業。2016年1月期の収益は1.85億米ドル。本社はカナダ・オンタリオ州ウォータールー。

### eManifest の背景

カナダ国境サービス庁 (CBSA) が2003年6月から義務付けたカナダの輸入・経由貨物 (FROB) に対するEDIによる貨物情報提出規則。2015年5月の改定でフォワーダー・NVOCCのeManifestでの提出が求められています。eHBLの申告期限は海上コンテナ貨物は船積み24時間前まで航空貨物は到着4時間前までの事前申告が必要。

### Descartesの「eManifest」導入のメリット

自社貨物のeManifestの最新状況をいつでもどこでも自分で確認できます。船社への依頼と較べ大幅なコスト削減が可能です。貴社の宝である顧客情報が競争相手となる船社や共同混載するNVOCC他社に開示されません。船社都合に左右されず、いつでも入力、訂正、削除ができ基本費用で済みます。

### Descartesの「eManifest」の特徴

- ①ご利用にあたって特別なネットワーク環境、ソフトを必要とせず、インターネットに接続できるパソコンであれば世界中どこからでもファイリングや確認が可能です。
- ②データの入力と編集、カナダ国境サービス庁 (CBSA) への送信はわかりやすいウェブインターフェースを使用しEDIによるデータ送信も可能です。ファイリング用アカウントはユーザー名とパスワードで保護され、通信はSSL (Secure Socket Layer) を通して行われるため、通信中のデータの遺漏、改ざんがありません。
- ③ここでご紹介した eManifest 以外に、Air ACE (航空貨物ACE)、Ocean ACE、EU版24時間ルールのICS、日本版24時間ルール (JP-AFR) のサービスもあります。また、ISF (10+2ルール) にはDescartes ISFというソリューションがあり、幅広いニーズに対応可能です。
- ④CBSAへの申請から日々の入力、送信業務までオーシャンコマースがサポートしますので、最小の労力とコストでCBSAが要求する電子ファイル送信業務が実行できます。

### Carrier Codeの申請、取得

eManifestシステムにManifest情報を登録するにはCBSAに申請し8000-seriesのCarrier Codeを取得します (必須)。

### BSF329-9-Application to TRANSACT Freight Forwarder Operations with CBSA

このコードをHouse B/L番号の先頭に付けてCBSAにデータを送信します。このコードは通知先コードとしても利用されます。

### カナダ版システムの特徴

#### Mode of Transport

輸送モードはMarine、Air、Rail、Truckがありそれぞれの輸送モードに対応しています。

#### Consolidated Cargo

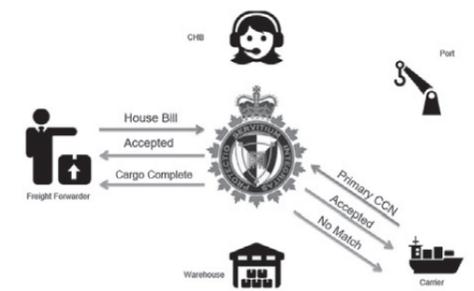
House B/Lに他社のHouse B/Lがある場合 (混載) はPlace of Consolidation (混載場所) とConsolidator (混載業者) の入力が必要です。

#### Close Message

Close MessageはeManifestの最終ステップ。フレイトフォワーダーやNVOCCのHouse B/Lの下に別の業者のHouse B/Lがある場合もClose Messageの登録が必要でこれでeManifestの完了となります。

#### 船舶 (航空機等) 情報

米国版、日本版の24時間ルールでは船名コード、船名、航海番号、積港コードなどの登録が必須ですが、カナダ版では必要ありません。



# 書籍ファックス申込書

【2017.02.23.】

## Shipping Guide 購読契約申込書

◎Aタイプ＝本紙基本購読契約(本紙1部+1ID発行)

購読契約申込日： 年 月 日 本紙部数： 部  
 契約期間(申込日の翌日1日起算です)： 年 月 日 より  
 1年間(38,880円)  6ヶ月間(22,032円)  3ヶ月間(13,867円)  1ヶ月間(5,551円)

貴社名または団体名：  
 担当部課名(本紙送付先)： (役職名： )

担当者氏名：  
 住所・ビル名・階層： E-Mail アドレス： 〒

電話： FAX：  
 新聞受けの場所・Boxに表示している会社名他

帯封(宛名表示)の要不要： 不要  必要

●請求書送付先(本紙送付先と同じ場合は記入は不要)

担当部課名： (役職名： )  
 担当者氏名： E-Mail アドレス：  
 電話： FAX：

◎以下のタイプの購読契約を申し込みまれる場合は、上記の太枠内を記入の上、下記の契約タイプに丸をして下さい。

本紙送付先等をご記入頂く別紙を用意しています。

契約タイプ	本紙送付数	発行ID数	年間購読料金
Bタイプ 1事業所で2部購読タイプ	2	2	58,320
Cタイプ 1事業所で3部購読タイプ	3	法人一括用ID	77,760
Dタイプ 2事業所で2部購読タイプ	2	2	68,040
Eタイプ 3事業所以上で3部購読タイプ	3	法人一括用ID	77,760

FAXのフリーダイヤル  
 0120-097-896  
 オーションヤンコマース  
 営業部 笠原 行

【2014.04.01.】

## 月刊誌「荷主と輸送」購読契約申込書

●お申込みは

購読契約申込日	年 月 日
契約期間	年 月号～ 年 月号
年間購読料金	年間 15,552円(税込)/1部。送料込み
購読部数	部

◎号数表示は発行月表示です(4/10発行が4月号)。  
 電話＝0120-827-773

【送付先】

貴社名または団体名：  
 担当部課名： (役職名： )  
 担当者氏名： E-Mail アドレス：  
 住所： 〒  
 電話： FAX：

◎請求書送付先(本紙送付先と同じ場合は記入不要)

担当部課名： (役職名： )  
 担当者氏名： E-Mail アドレス：  
 電話： FAX：

8%税込 ご注文数

LinerViewer (CD版) [2018年版] (プログラム+専用データ)	81,000円	枚
LinerViewer (CD版) [2018年版] (2018年版専用データののみ)	54,000円	枚
2018年版 国際輸送ハンドブック	6,480円	冊
2018年版 国際物流事業者要覧	3,024円	冊
CD版の注文→Product No. をご記入ください→		
国際コンテナ輸送の基礎知識	2,052円	冊
ピギナーのための 船荷証券・ウエイビルの基礎知識	1,998円	冊
国際物流英語	2,052円	冊
基礎から分かる 海運実務マニュアル	2,052円	冊
最新版 受渡実務マニュアル・輸出編	2,052円	冊
改訂版 受渡実務マニュアル 輸入編	2,052円	冊
最新版 危険物安全輸送の手引き 海上輸送編	2,052円	冊
特殊貨物輸送の基礎知識	2,052円	冊
クレーム処理の手順と事例集	2,052円	冊
英語よもやま話 200 一笑着って覚えるイングリッシュー	1,296円	冊
日本海運ノート	1,080円	冊
98年米国改正海事法の概説【施行細則(4,104円)は完売】	1,944円	冊
海上貨物クレームの扱い方と実例	864円	冊
改訂新版 国内・国際物流コストダウン実例集	1,620円	冊
国際物流用語辞典	4,320円	冊
日中中日物流用語集	2,160円	冊
ロジスティクス英語辞典	6,480円	冊
【販売代行】世界の物流を変える中国の挑戦	2,700円	冊

## 国際商業会議所日本委員会

No.745 国際標準銀行実務 (ISBP)	4,115円	冊
No.600 ICC荷為替信用状に関する統一規則および慣例	3,600円	冊
No.715 インコタームズ2010	6,171円	冊
No.720 インコタームズ2010の手引き	4,629円	冊
No.758 ICC請求保証に関する統一規則 (URDG)	3,086円	冊
No.750 バンクペイメントオブリゲーション統一規則	2,500円	冊

ご住所： 〒  
 ビル名：  
 貴社名：  
 部課名： (役職名： )  
 お名前：  
 電話： FAX：

お問い合わせは TEL 03-3433-7630 または 0120-827-773 営業部へ

お申込は FAX 03-3433-7896 または  
 Faxのフリーダイヤル 0120-097-896